

# いしかわ型復興住宅モデルプラン集の作成について（実施主体：いしかわ21世紀住まいづくり協議会・石川県）

## 【目的・コンセプト】

- ・ 持家の再建を希望する方が、住まいづくりの具体的なイメージを持っていただけるよう、**様々な住宅プランをとりまとめたプラン集を作成**
- ・ プラン集は、「いしかわ型復興住宅」とし、耐震性やコスト、県産材の活用など5つの要件を設定し、ルールに基づいた**プラン集を21世紀住まいづくり協議会と県が連携し作成**
- ・ 協議会の会員等からプランの提案を募り、とりまとめ・製本

R6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
モデルプラン集	(県・協議会) いしかわ型住宅 のルール決定		(各社) モデルプラン作成 (3か月)			(県・協議会) プラン集とりまとめ			完成★	配布→

## 【5つの要件（案）】

① コミュニティ	② 景観（まちなみ）	③ 地域特性	④ 住宅の基本性能	⑤ コスト（費用）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育て世帯から高齢者世帯まで顔の見える開かれた住宅 → 自発的なコミュニケーションを誘導する工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統的な家並などが残る景観への配慮</li> <li>・ 石川県の各地域で形成される景観への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雪や雨などいしかわの地域特性に配慮した住宅</li> <li>・ 構造材や内装材に県産材を積極的に使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐震性のある安全安心な住宅 (性能表示等級：耐震等級2)</li> <li>・ 環境負荷に配慮した住宅 (自然風や昼光を利用した環境負荷に配慮した住宅)</li> <li>・ バリアフリーに配慮した対応 (性能表示等級：高齢者への配慮等級3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災者の住宅再建を考慮しコンパクトでコスト低減に配慮した住宅</li> </ul>

## 【作成（提案）するパターン】

- ・ 夫婦（単身）世帯や子育て世帯などライフスタイルにあわせたモデル提案

		規模	コスト（費用）	階数
パターンA	夫婦（単身）世帯	約15坪程度 (1LDK～2LDK程度)	1,500万円程度	平屋建て
パターンB	ファミリー世帯	約20～30坪程度 (2LDK～)	1,500万円～	平屋建てor2階建て

※プラン基準は、5つのルールを定め、詳細な仕様については各提案者による自由度のある設計としたい。

## 5つの要件（仕様）について（実施主体：いしかわ21世紀住まいづくり協議会・石川県）

### ① コミュニティ <ふるさと住宅>

- ・子育て世帯から高齢者世帯まで顔の見える開かれた住宅  
→自発的なコミュニケーションを誘導する工夫（開口部や縁側、ベンチなどの設置を工夫する）

### ② 景観（まちなみ） <ふるさと住宅>

- ・伝統的な家並みなどが残る景観への配慮する（例：珠洲市日置地区の黒瓦、下見板の家並みなどの景観形成重点地区等）
- ・各地域で形成される街並みや自然景観と、色彩や形態について調和を図る  
→各地域の景観形成基準に配慮する。

### ③ 地域特性 <いしかわらしさ>

- ・雪や雨などいしかわの地域特性に配慮した住宅（サンルームや除雪用具置き場に配慮）
- ・構造材や内装材等に県産材を積極的に使用する（【推奨】5m<sup>3</sup>以上 ※補助7万円）
- ・県産材は、「県産材産地及び合法木材証明制度」により、合法性が確認できるものとする

### ④ 住宅の基本性能 <良質住宅>

- ・住宅再建される方が安心して安全に暮らせるよう、耐震等級2相当の住宅【推奨】耐震等級3相当
- ・自然風や昼光利用や日射遮断手法などによる環境負荷に配慮した住宅
- ・【推奨】断熱等性能等級5かつ一次エネルギー消費量等級6（2030年基準：ZEH水準）※補助10万円
- ・段差解消や玄関、トイレ、浴室等へ手摺の設置などバリアフリーに配慮（性能表示等級3）
- ・【推奨】将来の暮らしの変化に対応でき、福祉用具等が設置しやすいように玄関、風呂、便所に下地やコンセントを設置する

### ⑤ コスト（費用） <ローコスト住宅>

- ・被災者の住宅再建を考慮しコンパクトでコスト低減に配慮した住宅とする
- ・廊下を極力なくすなど、床面積の低減によるコスト低減を意識する
- ・住宅の開口部等、規格品サイズを採用すること等によりコスト低減を意識する